

## 〈体育科〉 3年

### 現在の分析

#### 〈運動や健康・安全への関心・意欲・態度〉

- ・目標をもち、粘り強く練習することができる。
- ・友だちと互いに励まし合い、教え合いながら運動することができる児童が多い。一方で、試合前のあいさつや勝敗の受け入れができない児童もいる。
- ・服装を整える（上着の裾をズボンに入れる・帽子のゴム・靴紐・ゼッケン）、運動する場所の安全を確認するなどの声かけは必要である。
- ・体育を楽しみにしている児童が多い。一方で、整列や集合を素早く行うことができない児童もいる。
- ・体育が苦手という児童の中には、自分ができないからというネガティブな感情をもっている児童もいる。

#### 〈運動や健康・安全への思考・判断〉

- ・速く走りたい、うまく踊りたいという願いをもって取り組むことができる。
- ・ルールや注意事項を最後まで落ち着いて聞く児童が多い。
- ・ルールを守ることができない子もいる。

#### 〈運動の技能〉

- ・曲のリズムに合わせて、楽しみながら大きな動きで踊ることができる。
- ・自分の力を精一杯出し切ることができる児童が多い。
- ・自己の能力に適した課題をもち、浮く、泳ぐなどの技能を身につけている児童が多い。
- ・ボールを遠くへ投げるのがうまくできなかつたり、ボールを取ることが苦手だつたりする児童がいる。

### 重点課題

#### 〈運動や健康・安全への関心・意欲・態度〉

- ・集団行動の規律を守り、次の行動にすばやく移り、整列や集合ができるようにする。
- ・向上心をもち、安全に配慮しながら意欲的に技能を高めていく態度を育てる。
- ・友達と協力する、励まし合う態度を高めていく。

#### 〈運動や健康・安全への思考・判断〉

- ・チームワークを大切にし、全員が楽しみながら技能を高めるにはどうしたらよいかを、全員で考え実践できるようにする。

#### 〈運動の技能〉

- ・運動に親しみながら基礎的な技能を身に付け、体力の向上を図る。

### 授業改善策

#### 〈運動や健康・安全への関心・意欲・態度〉

- ・集中して活動に取り組めない児童に対して周囲の児童が声をかけ、お互いに励まし合いながら活動ができるよう日頃から指導をしていく。
- ・児童に模範演技の場を設けたり、児童相互で見合う時間を取り入れたりして、向上心をもち活動に取り組む意欲を育てていく。

#### 〈運動や健康・安全への思考・判断〉

- ・ボールを使ったゲームではチームの課題をもたせる。
- ・ゲーム活動においては事前にチームごとに作戦を立てる時間をとり、前後半の間に作戦タイムを再度とり、次に活かす。

#### 〈運動の技能〉

- ・一人一人が自分にあつためあてを達成できるように場を工夫する。
- ・鉄棒やとび箱、マットなどの機械運動では、いくつかの場を設定することで個々のめあてを明確にし、自分のめあてに合った運動を行うことができるようにする。
- ・ゲーム領域では、自分たちのチームの特徴にあつた作戦を選ぶことができるよう作戦カードを作る。